

英語科 学習指導案

日 時 平成20年9月26日(金) 13:50~14:15

場 所 岩泉町立小川中学校 1A教室

学 級 1年A組(男子12名、女子9名、計21名)

授業者 教諭 佐々木 千鶴

1 単元名

Unit 6 グリーン家の人々 part 1 人について紹介しよう

(NEW HORIZON English Course 1)

2 単元について

(1) 教材観

カナダに住むグリーン先生の姉リサが話題の中心で、「第三者」を紹介するという場面が設定されている。これまでは自分や相手のことを表現する方法について学習してきたが、コミュニケーションを図る上では第三者について伝えたり問答したりすることも必要不可欠であり、場面設定として重要である。また、本 Unit では、日本の代表的な文化でもある「仮名や漢字」「歌舞伎」について触れたり、国際都市トロントで母国語の違う者同士が英語でコミュニケーションをとる場面も設定されている。自国及び国際社会への理解を深め、さらには英語が必然的に必要とされる場合があることを理解させることができる題材である。

言語材料としては、一般動詞の三人称単数現在形を学習する。Unit2 で He (She) is ~ の文型を学習しているが、一般動詞を用いた表現を学習することでさらに表現の幅を広げることができる。Unit3 で既習の do / don't を用いた一般動詞の文の復習を取り入れながら does / doesn't を導入し、それらと比較しながら三人称単数形現在と他の場合との違いに気づかせたい。さらに動詞が原形に戻ることに注目させ、2年生で学習する did / didn't へとつなげていきたい。

(2) 生徒観

発言や挙手に関しては活発な男子と消極的な女子という印象があるが、全体的に英語の学習には意欲的で、明るく元気な雰囲気の中で学習に取り組んでいる。学習が進むにつれて、少しずつ学力面での個人差が見られるようになってきた。上位層から下位層までの差が大きく、下位層の中にはアルファベットを正確に書くことができない、一人で英語を読むことができないという生徒も数名いるが、課せられた課題や目標を達成しようと前向きに学習に取り組んでいる。

(3) 指導観

本 Unit では、「三人称単数現在形」を用いて第三者について紹介したり尋ねたりする表現を学習する。日本語には存在しない概念のため、生徒にとっては理解と定着が困難であると予想される。そこでパターンプラクティスを多く取り入れることで新出文型の定着を図り、お互いに知人を紹介する等の言語活動を取り入れる際は、ペアワークやグループワークを取り入れたりと、クイズ形式にするなどの工夫をし、教え合ったり、楽しみながら表現の幅を広げていきたい。

また、英語の表現をひとつでも多く定着させるために音読練習を重視し、最後は暗唱までつなげたいと考えている。本学級は学力上位から下位までの幅が広く、学習のスピードにも大きな差が生じる。そのため音読活動では様々な方法を用い、教え合いながら取り組むことができるように工夫したい。また、音読テストではレベルを設定することで、個人差に対応したり、個々が目標を設定し意欲を持って活動できるようにしたい。最終目標は暗唱であるが、下位生徒にとっては負担が大きいことが予想される。そのため本時の評価規準はレベル2~4をBと設定し、家庭学習で取り組

んだ後Aに到達することを目指したい。

十分な口頭練習を行った後、サーキットトレーニングを用いて「書くこと」に取り組み、文字と音声を結びつけることで英単語の習得と基礎的・基本的事項の定着を目指したい。

3 指導計画 【16M】

- (1) Part 1 人について紹介しよう …… (4M)
 - －新出文型の導入、基本文の練習 …… 1 / 4
 - －新出語句、本文の導入 …… 2 / 4
 - －本文音読 …… 3 / 4 (本時)
 - －P 5 1 及び Unit 3 を用いて第三者の紹介 …… 4 / 4
- (2) Part 2 リサは日本通? …… (4M)
- (3) Part 3 トロントはどんな町? …… (3M)
- (4) まとめと練習 3 …… (2M)
- (5) Listening Plus 2 友だちのプロフィール …… (1M)
- (6) Speaking Plus 2 道案内 …… (2M)

4 単元の目標

- (1) コミュニケーションへの関心・意欲・態度
 - ・三人称単数現在形を用いて、意欲的に言語活動に取り組んでいる
- (2) 表現の能力
 - ・三人称単数現在形を用いて家族や友だちのことを紹介したり、第三者について質問したり、応答したりすることができる
 - ・正確な発音、適切なイントネーションやスピードで本文を音読することができる
- (3) 理解の能力
 - ・三人称単数現在形を含む英文を読んだり聞いたりして、その内容を正しく理解することができる
- (4) 言語や文化の知識・理解
 - ・三人称単数現在形の形・意味・用法を理解している
 - ・自国や他国について関心を持ったり、国際語としての英語の役割や必要性について理解することができる
 - ・三人称単数現在形の単語の発音の仕方を理解することができる

5 本時について

- (1) 目標
 - ① 本文に出てくる三単現 s や t h、 f、 v の発音の仕方を理解することができる 【知識・理解】
 - ② 三単現 s や t h、 f、 v の発音に注意し、適切なスピードで本文を音読することができる【表現の能力】

(2) 指導の構想

本校生徒の特徴として、授業には意欲的に参加するが、「書くこと」を苦手とする生徒が多く、基礎的・基本的事項の定着も十分でない。そのため、本校英語科では25分（1モジュール）での授業実践をすることで、英語に触れる機会を増やすとともに、発音できない英単語は書くことができないとの考えに立ち、授業内容を精選し、音読を中心として構成している。「書く」練習については、家庭学習と連動したサーキットトレーニングに継続的に取り組むことで、基礎的・基本的事項の定着を目指している。

本時は最初に口頭で本文の概要を想起させ、学習目標を本文の暗唱に絞り進めていく。三人称単数現在形は日本語には存在しないため、理解しにくい文法事項である。本時では多くの説明はせず、教科書本文を基本形として暗唱させ、基本形を覚えてしまうことをねらう。また、have が has と変形することも大事なポイントとして押さえさせるため、教科書本文にあえて has を使った一文を加え指導する。

(3) 評価規準

観 点	具 体 の 評 価 規 準		
	十分満足と判断される状況 (A)	概ね満足と判断される状況 (B)	努力を要する生徒への指導の 手立て
知識・理解	本文に出てくる三単現 s や t h、f、v の発音の仕方が理解できる	本文に出てくる三単現 s の発音の仕方が理解できる	その単語だけをリピートさせたりお助けプリントを用いて、ポイントをつかませる
表 現	20秒以内で本文を暗唱することができる（レベルリーディング5以上）	20秒以内で本文を音読することができる（レベルリーディング2～4）	教えあいの場を設けたり、お助けプリントを用い音読練習をさせる

生徒掲示用規準

《 単語 》
1. lives likes has teaches
2. t h、f、v
A : 1、2 両方合格
B : 1 のみ合格
C : 両方不合格

《 音読 》
20秒以内で
A : レベル5～6 合格
B : レベル2～4 合格
C : レベル1

(4) 本時の展開

段階	学習内容	学習活動	配慮事項・評価 指導上の留意点
導入 (5)	1. あいさつ 2. 前時の復習および家庭学習の確認 3. 学習課題の提示	<ul style="list-style-type: none"> 英語であいさつをする 口頭で本文の内容を確認する 家庭学習で取り組んだ単語を確認する 	<ul style="list-style-type: none"> 元気よくあいさつをさせる 分からない場合は、学習シートを使って確認させる
グリーン家の人々を紹介しよう			
展開 (12)	4. 音読練習	<ul style="list-style-type: none"> コーラスリーディング バズリーディング ペアリーディング CD とパラレル読み 時間制限読み 個人練習 	<ul style="list-style-type: none"> ○評価規準を示す ◆【知識・理解—発音】 本文に出てくる三単現 s や t h、 f、 v の発音の仕方が理解できる ○事前に音読用の評価規準を示す ・教え合いの場面を設定する ・机間指導をし、下位生徒へ支援を行う
終末 (8)	5. 本時のまとめ 6. 自己評価 7. あいさつ	<ul style="list-style-type: none"> ペアでレベルリーディングテストを行う 本時の学習について振り返り、成果や課題を確認する 次時の内容及び宿題を確認する 	<ul style="list-style-type: none"> ◆【表現—読む】 正確な発音で20秒以内で本文を音読することができる ・自己評価カードに記入させる ・宿題を指示する（次時全員レベル5以上に合格できるよう音読練習及び本文のサーキットトレーニング） ・前時宿題プリントを回収する

(5) 板書計画

Unit 6 グリーン家の人々
part 1 人について紹介しよう
《目標：グリーン家の人々を紹介しよう》

新出語句

単語規準

音読規準